

JRの業務外注化を止めるためのニュースです。感想や意見、現場の情報などをお寄せ下さい。(メール) dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

4000億の黒字と500億の配当 JRは生活できる賃金払え



ドイツ鉄道運転士労組 最大規模のストライキ

賃上げと時短を要求し運転士労組が10月15日からスト。鉄道の3分の2がストップした

JR東日本は駅業務の外注化のために13年4月、首都圏4支社を統括する駅事業会社「JR東日本ステーションサービス(JESS)」を

外注化と使い捨ての非正規化

は東京都の最低賃金を下回る状況です。ちなみに千葉県の最低賃金は798円、東京都は888円です。研修期間中の賃金については採用情報より)。

JR東日本は、旅客鉄道会社として世界一の企業で13年度の連結売り上げは2兆7000億円弱、連結利益は4000億円弱という莫大な儲けを出しています。株主には配当金として総額で毎年500億円近くを支払っています。他方、JR千葉鉄道サービス(CTS)で働く労働者の賃金は、パート社員では時給920円、研修期間中は870円です(ウェブサイトの採用情報より)。

立ち上げました。

JESSは、改札などで5年間働いてきた契約社員(グリーンスタッフ)をさらに低賃金で雇っています。グリーンスタッフは4回の更新(計5年間)でJRを雇止めとなった後にJESSに「再雇用」された場合、手取りは12〜13万円となります。契約社員の時より4〜5万円も低いのです。

利益のために労働者を犠牲にするな

あまりの扱いのひどさに「JRでは二度と働きたくない」とJESSでの「再雇用」を拒否する労働者が続出しています。

これが世界一の旅客鉄道会社であり、日本でも指折りの大企業の実態なのです。

どうしてこんなことになったのか？

すべてはJR東日本の儲けのためです。そのために鉄道業務の大切な仕事をアウトソーシングし、労働者を激安の使い捨て商品にして人件費を抑える——これがJR東日本の基本スタンスなのです。

企業の利益のためなら働く人の未来が奪われても、労働者の生活が成り立たなくても良いというのでしょうか。

JRは、今すぐ全業務を直営に戻し、すべての働く者を直接雇用し、安心して生活できる賃金と雇用を保障せよ！